

学年	科	コース	教科	単位数	担当者
1	工業技術系		数学 I	3	岩田
担当者(担当クラス)		1岩田2、3有川			
この科目を履修するための条件や準備					
教科書、ノート、筆記用具。授業内容を理解しようとする姿勢、做って問題を解く姿勢。					
この科目のねらい 目標					
苦手、嫌いな数学である生徒が多い中で、高校の数学を出来るだけ簡単に理解させ、複雑な計算を使わずに問題を解き、できる、わかる数学に意識改革すること。					
具体的な指導方法					
毎時基礎力の徹底を目的とする5分間テストの実施。 板書、教授、プリント、机間巡視、個別指導を通して 複雑ではない問題を反復練習することによりできる、わかるを体感させる。					
使用教材					
使用する教科書			使用する副読本		
104数研 数 I /313 最新 数学 I			計算力アップ 練習ノート 数研出版		
評価方法					
中間成績は中間考査の素点。 学期成績については定期考査の素点、提出物の状態、授業態度、出欠状態の総合判定による100点満点。					
年間授業計画					
I. 1学期中間考査まで 計算力アップ 練習ノート 教科書p10～p25 整式、整式の加法・減法・乗法、展開の公式、因数分解、いろいろな因数分解 中学の復習と新出事項 たすき掛け →4, 5月の課題及び1学期期末考査後の補充授業で対応					
II. 1学期期末考査まで 教科書p27～p35 実数、根号を含む式の計算 ルートの計算、新出事項 多項式の分母の有理化					
III. 2学期中間考査まで 教科書p64～p84 2次関数 関数、2次関数の頂点、グラフの描き方					
IV. 2学期期末考査まで 教科書p102～p128 図形と計量 三角比 三平方の定理、三角比、座標への応用					
V. 学年末考査まで 教科書p93～p98 2次方程式と2次不等式 p40～p43 1次不等式 1次不等式、2次方程式、2解の2次不等式					